

令和6年度下半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市体育ルーム	所管課	ぎふ魅力づくり推進部 市民スポーツ課
所在地	岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエアG1階		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	22,777,722 円		
施設の設置目的	スポーツを振興し、市民の心身の健全な発達を図るため		
施設概要	開設年月 平成14年1月 多目的体育室、柔道場、剣道場、クライミングウォール		

●利用状況

		R6下半期	R6上半期	R5下半期	R5上半期	R4下半期
利用者数(単位:人)		17,800	17,311	16,692	16,566	5,834
各室稼働状況(%)	多目的体育室	89.5	92.1	89.3	89.8	96.6
	剣道場・空手道場	83.8	80.3	74.8	76.6	87.9
	柔道場	63.8	54.5	52.9	49.4	54.5

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聞くためアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①遵守しており、適切な運用を行っている。 ②利用者サービスの提供に支障のない適切な人員配置となっている。業務を適切に遂行できるよう、適宜研修を実施している。 ③ホームページや広報誌等の媒体を活用した広報活動を実施している。 ④利用者に対しアンケートボックスを設置し、意見聴取に取り組んでいる。 ⑤苦情や要望に対し、適切に対応している。なお、各館長が共通認識を持てるように「館長会」を行い、各館が統一的な見解をもち業務にあたっている。
指定事業・自主事業	【指定事業の実施】 ①体育館スポーツ教室 ②体育館デー ③クライミングウォール個人使用に対応する指導者の配置	【指定事業】 ①第2回体育館スポーツ教室(9月12日～1月7日) 10種目17講座 定員510名 申込者293名 ②体育館デー ハートフルフェスタ2025として、1月18日、19日、25日、26日に開催した。来場者数936名(前年度442名) ③指導者の配置を適切に実施した。 10月2日から3月27日まで毎週水、木(19時～21時)実施 延べ50日98名
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②警備業務 ③消防用設備 ④クライミングウォール維持管理	①②③ ハートフルスクエアG全体での管理のほか、ルーム独自で日常点検を適切に実施した。 ④クライミングウォールの業者による定期点検を適切に実施した。(3月3日、4日) ・壁面・ホールド・ハーネス・ロープ等を点検し異常なし ・安全を考慮し、すべてのロープ(6本)を交換 ・ハーネス等安全器具の点検 ・登はんコースの一部変更

施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	・上級体育施設運営士のノウハウ及び職員による施設内外の目視巡回点検等から危険箇所を把握し、適切に実施した。 ・業者による修繕の実施件数 1件 39,248円 ・主な修繕 ・照明器具取替修繕39,248円
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①条例等を遵守し、適切に対応している。 ②非常時に迅速に対応できるよう努めている。 ③各種研修を実施し、関係法令を遵守した運営を行っている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<施設利用者> ・施設利用者にアンケートを配布し、計画的に実施している。 <利用満足度UP！アンケート> ・施設利用者及び来館者から幅広く意見等を収集できるよう、第2回利用満足度UP！アンケート週間を3月12日～3月18日に実施した。 <その他> ・第2回スポーツ教室アンケートを実施した。
利用者アンケートの実施結果	①利用者カード（団体利用）【回収枚数】1,197枚 大変満足53.2%、満足40.8%、普通6.0%、不満0.0%、大変不満0.0% 「大変満足」・「満足」を合わせた満足度 94.0% 楽しく活動できましたか 93.1% 職員の対応はいかがでしたか 94.1% 施設環境はいかがでしたか 94.8% ②第2回スポーツ教室受講者アンケート 【回収枚数】 218枚 大変満足48.6%、満足46.8%、普通4.1%、不満0.5%、大変不満0.0% 「大変満足」・「満足」を合わせた満足度 95.4% ◎期待すること 基本を教えて欲しい 49.1% 楽しく教えて欲しい 47.3% その他 3.6% ◎終了後の活動について 自主トレに参加 51.9% 受講生でサークル 15.9% それ以外でクラブ活動 6.1% 活動予定なし 26.1% ③第2回利用満足度UP！アンケート【回収枚数】103枚（うちWeb5件） 実施期間：3月12日～3月18日 大変満足57.3%、満足34.9%、普通6.8%、不満1.0%、大変不満0.0% 「大変満足」・「満足」を合わせた満足度 92.2% 施設は使いやすかったですか 89.3% 附属設備や備品は使いやすかったですか 88.3% 施設の美観は保たれていますか 86.4% 職員は丁寧に対応しましたか 87.4%
利用者からの要望・苦情と対応・改善	<②第2回利用満足度UP！アンケートでいただいた意見> ・「ありがとう」と感謝の言葉が多くあったが、床にほこりが落ちているとご指摘もあった。 ⇒スタッフの掃除作業の徹底と利用者の利用後清掃についての注意喚起を行った。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

【体育ルーム】

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	A	A	A
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	A	A	A
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができているか。	A	A	A
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。	A	A	A
		区分評価				A
効果性	対象施設の 効用（設置 目的）を最大 限発揮される ものであること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	S	S	S
		指定事業・自主事業（・共催事業）の内容	・施設の設置目的にあった事業となっているか。成果があったか。指定管理者の有する人材・ネットワーク・経験を活かすことができたか。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	S	S	S
		区分評価				A
効率性	管理経費の 縮減が図ら れるもので あること	管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	A	A	A
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	管理を安定 して行う物的 能力、人的 能力を有して いること	組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	A	A	A
		スタッフの管理、監督体制・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	A	A	A
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。	A	A	A
		グループ応募（コンソーシアム）の場合、グループの安定性。単体の場合、その組織体制の安定性。	・コンソーシアムの構成団体本体の経営基盤は安定しており、リスクに対応する十分な体制が整備されているとともに十分な対応がとられているか。また、コンソーシアム内の連携が取られているか。			
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	岐阜市ある いは施設が ある特定の 地域（以下 「地元」と いう。）の 振興、活 性化などに 貢献できる ものである こと	地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	【公平性・透明性】 ・卓球及びクライミングの個人利用で減免する場合は、必ず免許証等身分証明書で確認し、公平性を担保している。 【効果性】 ■既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無 ・体育館デー（1月25日）において、初めて大人（高校生以上）を対象としたスポーツクライミング（オリンピック種目）体験イベントを開催し、親子ばかりでなく初心者の方にも当ルームの魅力を発信した。 ・体育館デーとして、1月26日に実施した「クライミングウォールにふれてみよう！」と題した中学生以下を対象としたクライミングの親子体験を岐阜県環境生活部県民生活課から取材を受け、『みんなで子育てNo.12』（3月5日発行）に掲載され、当ルームの特色であるクライミングウォールを【子育て】という観点からPRした。 ■利用促進、利用者増の方策 ・幅広い年齢層に人気のあるダンス利用の問い合わせに対し、剣道・空手道場に鏡が設置してあることと、柔道場が多目的に利用できることを広くアピールした。その結果、利用者数・稼働率ともに増加させることができた。これは稼働率が課題であった柔道場の利用が、令和6年度上半期に比べ9.3%向上して、63.8%になったことが大きな要因である。 【効率性】 ・常に予算の金額を念頭に置き、無駄な支出は行わないように努めている。また、クライミングウォールの使用済みロープは、スポーツ教室の講座で結び方を学ぶ道具として3メートルに裁断し再利用している。 【安定性・安全性】 ・個人利用の卓球について、必ず上履きシューズが必要なことを電話等の問い合わせ時に市民に伝え、安全性の面を強調している。 【貢献性】 ・岐阜駅に直結している場所の利便性から高齢者の利用が多く、健康維持等に少なからず貢献している。
前回までの意見を踏まえた取組み状況	所管課の意見 ・施設の管理運営は適切に実施されているほか、施設の利用方法について、多目的に利用できる案内を行うことで、新規の利用団体を確保でき、稼働率の向上に繋がったことは評価できる。 ・今後も施設の適切な管理運営に努めるとともに、利用者満足度の向上に繋がりたい。 指定管理者評価委員会の意見 ・今後も多くの競技で専門的指導がなされるよう要望したい。 ・平日の施設利用については、利用形態に合わせた講座編成に努めていただきたい。 【利用促進についての取組み】 ・多目的体育室と比較して、稼働率が低い柔道場については、引き続き鏡がある施設であることを強調し、ダンスなどの利用推進に努めた結果、新たな利用層の拡大につながり稼働率が向上した。 ・スポーツ教室の申込者数は、チラシや情報誌、窓口におけるPR活動などにより前回と比べ参加者が10%以上増加し、満足度も前年度より3.1%向上して95.4%であった。 ・体育館デーの開催日数を4日間にしたことで、参加者が昨年度の2倍以上になり利用促進に大きく貢献した。
今後の取組み	○スポーツ教室参加者や施設利用者の要望を踏まえたスポーツ教室の運営を検討する。 ○岐阜駅に隣接した利便性の良い立地条件を活かし、生涯学習センターや女性センターとの共催事業や広報活動を通して当ルームを周知し利用者を拡大していく。 ○クライミング利用者が安全に利用できるよう、岐阜県山岳連盟及び専門保守業者と連携を図りながら、機器の保守を的確に実施する。

●所管課の意見

・既存業務の改善として、施設の特徴を活かした新たなクライミングイベントを開催し、積極的な施設のPRを実施するとともに、稼働率の向上に繋げる取り組みを粘り強く実施している点は評価できる。

・今後も安全な施設運営を行うため、施設及び器具の点検方法を再検討するなど、これまで以上に適切な管理運営に努められたい。

●指定管理者評価委員会の意見

・今後も施設の強みを生かし、利用者増加へ繋げていただきたい。

・スポーツ教室などのイベントでは、利用者ニーズを把握したうえで人気のある競技に種目を切り替えていくことにより、申込者の増加に努めていただきたい。